

垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト／垂水高校の魂と情熱を届けます！ since 2012

TaruTama

鹿児島県立垂水高等学校フリーマガジン[たるたま]

2017
Spring
vol.10

わたしたち!! 鹿児島
フィッシュガールです。

君はまだ
真の垂高の
楽しさを
知らない。

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください
発行3,500部(数に限りがあるよ!)

Introduction /はじめに

垂水高校は、大正14年に設立され平成29年で創立92周年を迎える高校です。地元では「垂高(タルコウ)」の愛称で呼ばれ、地域に貢献している多くの人材を輩出し、地域と連携してきた歴史と伝統、実績をもとに、垂水市になくなくてはならない教育機関として現在に至っています。



垂高フリマガ / TaruTama

本誌「TaruTama (たるたま)」は、垂水市と垂水高校がコラボレーションしたフリーマガジン(フリマガ)です。垂水市が策定した「垂水高校振興支援計画」の「広報・PR活動」として計画されたもので、その名も「垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト」。垂水高校全生徒からプロジェクト参加者を募り、製作委員となった生徒15名が夏休み返上で製作に当たり「垂水高校愛」という魂を込めて創刊号を発行しました(平成24年10月1日)。これを機会に、多くの皆様(特に、中学生の皆様)に垂水高校を知っていただき、少しでも興味をもっていただければ幸いです。

※バックナンバーは、垂水高校公式ブログからご覧いただけます。

TaruTama



2017 Spring Vol.10

Contents

生徒コラム / P3

社会への第一歩 <本田 喜久>

シネマクーポン / P4

CINEMA! CINEMA!!

特集 / P5 ~ P8

わたしたち!! 鹿児島
フィッシュガールです。

取組紹介① / P9

ワクワクは突然に。

垂水の安全と安心を願って、特別警戒パトロール隊、出発。

取組紹介② / P10

ブカツなう。~弓道部編~

取組紹介③ / P11

学びのある風景 ~修学旅行自主研修編~

取組紹介④ / P12 ~ P13

垂高×東進ハイスクール

取組紹介④ / P14 ~ P15

青春 reporter ~専門高校フェスタで販売体験!~

取組紹介⑤ / P16 ~ P17

Lunch ~突撃!隣りの垂高飯!!~

経路 / P18 ~ P19

垂高にはこうやっておいで!

◎本誌は垂水市からの広報強化支援により発行しています。

垂水高校では、垂水市の垂水高校支援事業(①通学費補助、②検定試験等補助、③部活動等活性化補助、④広報支援補助、⑤東進ハイスクール通信講座補助、⑥家賃補助)の「広報支援補助」を活用して発行しています。

◎企画・発行・取材・撮影 / 垂水高校 (鹿児島県垂水市中央町14 / ☎0994-32-0062)

◎デザイン・編集 / 垂水高校・垂水市 (鹿児島県垂水市上町114 / ☎0994-32-1111)

◎印刷・製本 / (有)垂水中央印刷 ☎0994-32-0315

◎注意 / 写真、イラスト等の無断転載を禁じます。



社会への第一歩

皆さんは、ボランティア活動と聞いて何をイメージするだろうか？ボランティアというのは、ただイベントに参加することだけでなく、「誰かの助けになれればいいな」と思い、自ら進んで行動することだと思おう。ボランティア活動に参加しようと思うきっかけはそれぞれ違う。例えば、イベントにちよつとでも役に立てばいいなと思って参加する人や、将来の夢に一步でも近づくために参加する人もいる。私は、ボランティアには人それぞれ違った意味があると思う。

皆さんは、ボランティア活動に参加したことがあるだろうか？私は垂水高校に入学してから、たくさんのボランティア活動に参加してきた。その中で特に印象に残っているのが夏休みに行われたサマーボランティアである。様々な施設に行き、利用者の方々と一緒に話をしたり、レクリエーションをしながら交流を深めた。その施設ごとで貴重な体験をさせていただいた。

まだ、ボランティア活動に参加したことがない人もいると思う。参加するきっかけがないという人もいると思うが、自分自身のやる気さえあれば誰でも参加できるので、一度は参加をしてみしてほしい。なぜなら学校の授業では学べないことも学ぶことができるからである。私はボランティア活動の中で学んでいる、いろいろな世代の方々との接し方やマナー、そして奉仕の精神、この経験を活かし社会への第一歩を踏み出して行きたい。



Writer

本田 喜久

生活デザイン科1年



新しい感動が
あなたを待っています！
シネマクーポンを片手に
鹿児島ミッテ 10 へ
Let's go !

cinema-cinema
**新作
映画**

TaruTama×鹿児島ミッテ 10×広報たるみず

垂水市の広報誌「広報たるみず」で連載されている「シネマクーポン」が、鹿児島ミッテ 10 の御協力のもと、TaruTama にも登場！中学生・高校生の皆さん、映画を見る時は、お得なクーポン券をどうぞご利用ください！

公開 3/4 日



ドラえもん のび太の
南極カチコチ大冒険

公開 3/10 金



モアナと伝説の海

公開 3/17 金



SING/ シング

公開 3/18 日



映画 プリキュア
ドリームスターズ

公開 3/18 日



3月のライオン 前編

公開 3/24 金



ひるなかの流星

公開 3/25 日



P と JK

公開 3/25 日



仮面ライダー×スーパー戦隊
超スーパーヒーロー大戦

〔広報担当のシネマのススメ〕

1 キネパス

スマートフォンで
簡単に映画予約できる
アプリを活用！

**キネ
パス**

2 自動発券機

鹿児島ミッテ 10 では自動発券機で
チケットを発券！キネパスをご利用
の方は QR コードをかざすだけで
チケットを発券できちゃいます！



3 通常料金

◎一般 1,800 円 ◎大学生 1,500 円
◎高校・中学・小人 (3 歳以上) 1,000 円
◎シニア (60 歳以上) 1,100 円
※ 3D 作品は +300 円

cinema-cinema
01

鹿児島ミッテ 10
シネマクーポン
200 円割引

有効期限 H29.03.01 (水) ~ H29.05.07 (日)

※利用対象/一般・大学・中学・小人 (3 歳以上)
※利用方法/入場 (もぎり) の際に係員にお渡しください。
※有効人数/本券 1 枚で 2 名様 (※学生は学生証が必要)
※注意事項/①他割引併用不可 ②コピー・WEB からのプリントは利用不可
◎お問い合わせ先/鹿児島ミッテ 10 ☎ 099-812-6662

cinema-cinema
02

鹿児島ミッテ 10
シネマクーポン
200 円割引

有効期限 H29.03.01 (水) ~ H29.05.07 (日)

※利用対象/一般・大学・中学・小人 (3 歳以上)
※利用方法/入場 (もぎり) の際に係員にお渡しください。
※有効人数/本券 1 枚で 2 名様 (※学生は学生証が必要)
※注意事項/①他割引併用不可 ②コピー・WEB からのプリントは利用不可
◎お問い合わせ先/鹿児島ミッテ 10 ☎ 099-812-6662

cinema-cinema
03

鹿児島ミッテ 10
シネマクーポン
200 円割引

有効期限 H29.03.01 (水) ~ H29.05.07 (日)

※利用対象/一般・大学・中学・小人 (3 歳以上)
※利用方法/入場 (もぎり) の際に係員にお渡しください。
※有効人数/本券 1 枚で 2 名様 (※学生は学生証が必要)
※注意事項/①他割引併用不可 ②コピー・WEB からのプリントは利用不可
◎お問い合わせ先/鹿児島ミッテ 10 ☎ 099-812-6662

彼女たちには使命がある。
ここ垂水の地でその壮大なプロジェクトが始動した。
彼女たちに与えられた名は鹿児島フィッシュガール。
彼女たちはいったいどこに向かうのか。
そしてその使命とは。
答えは次のページを開けば分かる。



わたしたち!! 鹿児島 フィッシュユガールです。



華麗に
さばきます



生活デザイン科 1年
関 好海

「海が好きと書いて
「すかい」と読みます！」

メンバー紹介

生活デザイン科 1年
柿村 由紀菜

「毎朝の練習、本当に
眠らなかった(笑)」

プレゼン
します



生活デザイン科 2年
大迫 理乃

「東京で、エイトに会
えたらいいのになぁ。」

生活デザイン科 2年
小野 愛莉

「垂水カンパチしっか
りPRしてきます！」

彼 女たちの使命。それは鹿児島
島の美味しいお魚を全国、
世界中の人々にPRすること。3
月15日から20日の期間に、東京三
越で鹿児島島の食品や工芸品を販売
PRする「大隅フェア」「おおすすめ
旬鮮市」が開催され、その「おお
すみ旬鮮市」において、垂水高校
の女子生徒による垂水産カンパチ
「海の桜鮎」の解体ショーが行われ
ることに。このイベントのために
結成されたのは、生活デザイン科
の1年生2名と2年生2名の4人
組。今まで全国の水産高校による
魚の解体ショーは行われているが、
家庭科の専門学科では初めての試
み?! 家庭科の専門学科ならではの
プレゼンテーションを行おうと、
4人で試行錯誤。お魚のさばき方
はもちろん、調理法の提案、イベ
ントで着用するユニフォームのデ
ザイン等など。短い準備期間の中、
多くのことにチャレンジした。きつ
と心も身体もいっぱいいっぱいな
はずなのに、その経験を力にし、
笑顔で練習に取り組む。そんな4
人の「フィッシュユガール」への道
を少しだけご紹介。

写真キャプション

1. フィッシュガール誕生

平成 29 年 1 月 18 日 (水)

関係者のみなさんとの顔合わせ。これからなにが始まるの?とちょっと不安に。でも、「銀座でのイベント」と聞いて、一気にテンションが上がる4人。



2. 餌やりで秘密発見!

平成 29 年 2 月 3 日 (金)

カンパチの餌やり体験。活きの良すぎるカンパチにびっくり。お茶と焼酎粕が混合された餌をお腹いっぱい食べている垂水カンパチ。おいしさの秘密を発見!



3. 撮影に 60 分

平成 29 年 2 月 7 日 (火)

イベントで使用する写真を昭和のアイドル?!のようなポーズで撮影。モデルさんって本当に大変なお仕事だぁ・・・と、笑顔を引きつりながら、頑張りました。



4. 美味しいレシピを紹介

平成 29 年 2 月 15 日 (水)

イベントで提案するお料理を試作。写真はカルパッチョ。その他にカンパチのコロッケや竜田揚げ。お刺身も、もちろん美味しいですが色々な食べ方をご紹介します予定です。



5. アイテムは薩摩ボタン

平成 29 年 2 月 21 日 (火)

出来上がりが本当に楽しみな「薩摩ボタン」イベントで着用するユニフォームアイテム手作り。楽しくて、夢中になっちゃいました。4つのボタンを合わせると・・・!

6. 練習、練習、練習!

平成 29 年 2 月 24 日 (金)

本番さながらのデモンストレーション。友だちの前で初めての発表に緊張してしまった4人。練習不足を実感、本番まであと少し、あとは練習あるのみ。がんばれ!

●今回の解体ショーで使用される大型カンパチ(8kg)、その名も「アカバナ」。「Fish of Legend」として称されるほどの希少性があり、味も絶品。通常カンパチとして流通するのは3~4kgサイズぐらいまで。



いざ、東京へ！



写真右上 / BS ジャパンの取材の様子 右下 / 四季をイメージしたエプロン 左 / 全員での読み合わせ

●東京での実演スケジュール

- ①平成 29 年 3 月 19 日 (日) 11:30~
三越日本橋本店
- ②平成 29 年 3 月 19 日 (日) 16:00~
そごう川口店
- ③平成 29 年 3 月 20 日 (月) 11:30~
三越日本橋本店

●垂水高校公式ブログ「TaruBlo」



4人の合言葉「やるからには、楽しもう!!」といつも元気なメンバー。カンパチのさばきを担当するのは生活デザイン科1年バレエ部の関好海さん、実家がカンパチの養殖をしているということで、この役にうってつけでも、今回イベントでさばくカンパチは8Kg、通常販売されているカンパチは4Kgくらいなので、倍の大きさのカンパチをさばくことに。しかも、カンパチをさばいたことがあるかという・・・(笑)。もう1人のサポート役として同じく1年生卓球部の柿村由紀菜さん。2人は、メンバーに決定してから毎日、学校が始まる前の1時間、

垂水市漁業協同組合の加工場で3枚卸しの練習を繰り返してきた。そして、生活デザイン科2年生バレエ部の小野愛莉さんと関ジャニ∞大好き大迫理乃さんは、お客様に垂水カンパチの美味しさや調理法の提案などプレゼンテーションを担当する。また、生活デザイン科ならではのプレゼンにしようとユニフォームやキャップ・ボタンなどのデザインも考え、手作りした。「こんな貴重な体験はめったにできないので、悔いの残らないように垂水カンパチをPRしたいと思います。」と元気に話してくれた4人に今後もご注目ください。続きはブログへ。



学校取組 地域貢献

「垂水の安全と安心を願って、特別警戒パトロール隊、出発。」

垂水市交通安全運動街頭キャンペーン

●秋の全国交通安全運動期間中に、広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施。

●実施機関

垂水市役所・垂水高校・垂水幹部派出所・垂水地区安管・垂水地区安協・ヤクルト女性部

●9月30日（水）の『秋の交通事故防止運動』で実施する予定でしたが延期となり、12月の実施となりました。



これは12月12日に、垂水市文化会館で行われた、垂水市交通安全運動街頭キャンペーンの出発式での発声です。生徒会長の松元萌さんと、副会長の海元直也君が警察官の制服を身にまとい、参加しました。普段とは違う雰囲気と大役に緊張気味の2人でしたが、堂々と宣誓文を読み上げてくれました。そして、2人の発声でパトロールに出発。今回の経験を受けて、松元さんは「今回は普段なら体験できないような貴重な体験をさせていただきまし

た。決意表明や出発のかけ声など緊張することは多々ありましたが、垂水市の安全と安心に少しでも貢献できればという思いで頑張りました。私たち高校生も登下校中のルールを守り、安全に気を付けていきたいと思えます。」と決意を新たにしています。垂水高校生も自転車通学、バス通学、フェリー通学など様々な交通手段で通学しています。交通ルール、そしてマナー向上を心がけたいと思います。みなさんも、交通ルールを守り、安全に気をつけましょう。

1 / 堂々と宣誓文を読み上げる2人 2 / 2人のかけ声で警戒パトロールへ 3 / 制服のまま校長室へご挨拶



緊張の1日警察署長を体験!

◎垂水高校弓道部

部員数：7名／顧問：遠山・安田 教諭／外部指導者：河添亮一 先生
活動：月曜日～金曜日

部活、それは青春の輝き

ブカツなう。



1／まずは拝礼から 2／順手でチーム練習 3／弦を張っている様子

「一射絶命 正射必中」

現

在弓道部は、2年生1名、1年生6名の計7名で活動しています。昨年度は1年生1名とコーチ、顧問の3名で練習している時期が長かったのですが、今年度は新加入の1年生が6月から大会にも出場しています。初めての大会は、新入生は弓を持って2ヶ月ほどでしたので、緊張して思い通りに引けませんでした。そんな1年生も、1年間を通して、多くの大会を経験し、また、1月には鹿屋女子高校・鹿児島玉龍高校、南大隅高校に練習試合を申し込み、徐々に的中ようになってきました。

来年度の目標は、一本一本真剣に弓を引き（一射絶命）、正しい射型で弓を引けるように（正射必中）、練習していきたいです。そのためには、部員みんなで団結して課題を克服することが大事です。今の課題は、精神面では集中力不足、身体面では体力・筋力不足、技術面では言われたことが出来ない、ので進歩していない、という3点があります。このことを踏まえて毎日の部活動に取り組んでいきます。5月から地区大会が5試合、県大会が3試合、少なくとも8試合があります。また、今年は2年生が昇段試験に合格し、初段に昇段しました。1年生も後に、続けるように、練習を頑張りたいです。そして、大会でも入賞して賞状を1枚でも、もらえるよう頑張りますので、応援よろしくお願いします。

学びのある風景～修学旅行自主研修編～



School Excursion × 有馬 菜緒

修学旅行で学んだこと

垂

水の自然に囲まれて育った私にとって、初めての東京での自主研修は不安でいっぱいでした。舞浜駅から東京駅まで実際に自分達で行って見た東京の景色は、テレビで見た事のある光景ばかりで、すごく新鮮でした。

この自主研修の中で深く心に残り、勇気づけられた事があります。私の中では東京は垂水と違い、物騒なイメージがあり、いろんな人から危ないと言い聞かされていたので、怖いという印象がありました。初めての東京観光で、電車にも乗ったことがなく、右も左も分からなかつ

た私達に、ある女性の方が声をかけて下さり、目的地までの行き方を丁寧に教えてくださいました。見ず知らずの人に声をかけるのは相当の勇気があるので、誰もができる事ではないと思います。それでも声をかけて下さったことは本当に嬉しく、その時の私達はとても勇気づけられました。

いろんな人が言っていたように、確かに怖い場所もありました。でも、その女性のように東京は怖いだけでなく、優しい場所でもあるのだなと実際に行ってみて分かりました。これからは、人から聞いた事だ

けで決めつけるのではなく、実際に行動して様々な事を体験していきたいと思います。そして、東京で出会った女性のように、誰かが困っていたら自分から声をかけて助けられるような勇気を持った優しい人になりたいです。

学校行事 修学旅行

Writer

有馬 菜緒

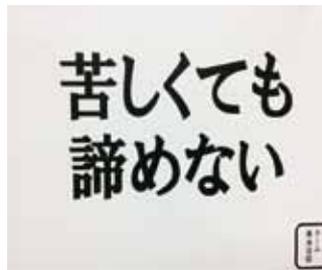
普通科2年
将来は上級学校への進学を希望している。放送部員として、学校内外の多くの行事で活躍中。



垂高×東進ハイスクール

夢に向かって努力する思いに応える。

ここに垂高だけの**特別**がある。



場所は森の駅たるみず。今年は15名の生徒が参加し、昨年に引き続き東進ハイスクールからも3名の方々に参加していただきました。

垂高版、「徹夜合宿」

2月24日に、東進伝統の徹夜合宿が、昨年度に引き続き、今年も「森の駅たるみず」で開かれました。夜の8時から始まり、終了は翌朝の5時まで。今年は一晩で英語を300個覚える怒濤のスケジュール。昨年合宿を経験している2年生に対して1年生は「本当の自分にできるのか」と、少し不安を抱えている様子。30個ずつ暗記して小テストを繰り返すこと10回。最大の特徴は「声を出して覚える！」みんな叫ぶ！叫ぶ！眠気を吹き飛ばす勢いで大声を出して互いに励まし合い、誰一人脱落することなく完遂しました。ずっと満点だった生徒、点数が向上していった生徒、共通して言えるのは「自分ができる」という自信が身についたことです。「苦しくてもあきらめない」。壁に貼られた100個近いポジティブな言葉たちに囲まれて迎えた朝、充実感にあふれた生徒の姿がありました。終了後に撮影した写真の笑顔が、生徒たちの心境を物語っています。

Interview 受講生に聞く。



普通科 1年
川上 菜穂

「医療関係の学校への進学を目指します。」

受講のきっかけは？
 「中学生の時、永瀬社長の話を聞いたことがきっかけの一つです。あと、苦手科目を克服したいと思ったからです。」

選んだ科目は？
 「国語、数学、英語を受講しています。約30講座の中から、模試の結果を参考にして、自分のレベルに合わせた講座を選択しました。」

受講の感想は？
 「分かりやすいので楽しく学べます。授業の後には、確認テストがあり、そのテストに合格しなければ次に進めないの、分からないままにすることがありません。また、家で受講するシステムもありますので、部活に入っているのも大丈夫です。」

衛星講座受講の流れはこうだ！

step4

ミーティング



毎週金曜日に4～6人に分かれて30分程度グループミーティングを実施し、担当の先生が、それぞれの進捗状況の確認と悩みや困っていることがあれば相談に乗ってくれます。みんなで目標に向かい、励まし合いながら取り組めるのでモチベーションも高まります。写真のようにランチミーティングを行うこともあります。

step3

受講開始



受講は、平日の放課後と土日、祝日と曜日を選ばず自分のペースで受講でき、部活動とも両立できます。授業ごとにオンラインで確認テストが実施され、合格しなければ次の回に進めないシステムになっています。復習の習慣化により、短期集中で徹底理解を繰り返すことで、習ったことを確実に身につけます。

step2

受講科目の決定



実力診断テストの終了後、いよいよ受講科目の決定です。高校入学の基礎的なレベルから超難関大学レベルの講座まで、自分にぴったりのレベルの講座を選択できます。選択できる科目数は1人最大6講座までとなります。選択できる科目数は1人最大6講座までとなります。選択できる科目数は1人最大6講座までとなります。選択できる科目数は1人最大6講座までとなります。

step1

実力診断テスト



東進ハイスクールから送られてきた国語、数学、英語の試験を受け、自分の今の学力を知ることからスタートします。今回、「垂高版東進衛星予備校」は、国、数、英、小論文講座を中心に約30講座の中から、選択し受講することになります。学び直したい科目や、力をつけたい科目を、自分自身で考えて選択します。



↑今回体験の場となった大隅地区専門高校フェスタ in 垂水高校です！写真は地元「FMたるみず」の取材を受けている様子です。

◎レストランウチエ内



商談

事業所さんとの打ち合わせ

事業所さんと、当日販売する商品の打ち合わせをしている様子です。商品や価格を決めるだけではなく、ラッピングや陳列の仕方、販売方法のノウハウまでも教えていただきました。

青春reporter

販売体験

地元垂水の魅力をPRする！

垂水ってこんなに美味しいものがいっぱい。
販売体験を通して、地元の魅力を最大限にPRしちゃいます！

専門高校フェスタ

平成28年11月16日、大隅地区専門高校フェスタが垂水高校で開催されました。大隅地区の専門学科を有する8校が、年に1回、一堂に集まり、市内の小学生や中学生、地域の方々に、それぞれの科の特色や魅力を知ってもらうことを目的として開催しています。体験型の実習や学習、生産物の販売が中心となり、本校の生活デザイン科も調理実習やファッションショーを中心に科の魅力を発信しました。その中で、せっかく垂水で行われるなら、「地元もPRしよう」と、本校2年普通科の皆さんが、地元の特産品を販売することになりました。本校の総合的な学習の時間、「郷土を知る」というテーマの下、垂水の産業、文化や歴史を中心に学習している普通科の皆さんにとっては、絶好の体験学習となりました。

販売の術

まずしなければならなかったのが、事業所の方々との商談。生産者の方々が、自信とプライド



↑お世話になった各事業所様 / 1 たるみず畑さん / 2 宮下商店さん / 3 キッチン垂水さん / 4 レストランウチエさん / 5 垂水市漁業協同組合さん

◎販売ブース内



販売

販売体験

販売中の様子です。経験がほとんどない中で、始めは戸惑いながらの販売でしたが、徐々に呼び込みの声も大きくなってきました。お客様との会話も楽しみながら、楽しく販売ができました。

◎垂水高校調理実習室内



準備

試食会

クラス全員で、販売する商品を試食している様子です。販売を行うためには、まずは自分たちが商品の魅力や特徴を知ることが大切。もちろんどれも美味しいく、後は本番でどのような売り込みができるかが課題でした。

販売体験で得たもの

を持って販売している商品をお借りして販売するとあって、中途半端なことはできません。しっかりと打ち合わせを行い、そこで商品の特徴や魅力、販売の方法をレクチャーしていただきました。

販売体験を通して分かったことは売ることの難しさでした。どんなに魅力があっても美味しい商品でも、売り手次第であること、また、生産者の方々がどのような思いを持って商品を開発しているのかが分かりました。そして、皆さんに共通していることは、「垂水を大切に思っていること」でした。今回の体験で、改めて地元垂水の魅力と味を確認、そして新たに発見することができました。地域に支えられている垂水高校。少しでも地元貢献できるように私たちも頑張っていきたいと考えております。

最後にこのような大変貴重な体験をさせてくださった各事業所の皆様方にこの場を借りてお礼申し上げます。



突撃！ 隣の 垂高飯！！

あの人のお昼はどんなお弁当？

学校取組

お弁当 Week

お

弁当の蓋を開ける時、
ちょっとした感動があ
ります。今日は大好きなメ
ニューとか。あとお母さん
忙しかったったんだな等々。
下のお弁当は、生活デザイン
科3年の大窪くんのお弁当。
ミニオンが家にあるものは
出衆上っちゃうなんて、表現
力と技術の高さに驚きます。
きっと、こんなお弁当が完成
した時にも思わず写真を撮り
たくなるような感動が生まれ
るのでは？実はこの頃お弁当
Weekへの参加者が少なく
なってきました。早起きし
てのお弁当作りは大変だと思
いますが、まだこの感動を味
わったことのないみなさん、
ぜひ、チャレンジしてみよう。

Point ミニオン

Point ソーセージの靴

調理
60分



作った人

大窪 勇雅

生活デザイン科 3年

弁当男子部門

冷蔵庫にあったもので作ったので、できる範囲でかわいく作りました。いろいろ工夫して、おいしいお弁当に仕上がりました。ミニオンの細かいところは大変でしたが、高校生として最後の Tarutama でメインに選ばれてうれしいです。

ミニオン弁当

自己評価

★★★★ 満点 (星4つ)



作った人

山口 沙優美
生活デザイン科 1年



調理
40分

こだわり POINT

- 1位: サンタさん
- 2位: トナカイ
- 3位: 彩り



自己評価 ★★★★★ 4.0

キャラ弁部門

クリスマス弁当

初めて、キャラ弁を作りましたが、思ったより上手にできました。できるだけ家の畑で作った野菜などを使うようにしました。今回は、栄養のバランスなどをあまり考えることができなかったので次に作るときは、バランスをしっかりと考えたいと思います。



作った人

寺田 麻紘
普通科 2年



調理
60分

こだわり POINT

- 1位: 雪だるま
- 2位: サラダ
- 3位: ウィンナー



自己評価 ★★★★★ 5.0

正統派部門

雪だるま弁当

いつも作っていなくて、慣れてなかったのでとても時間がかかってしまいました。サラダの盛り付けが大変だったけどきれいに盛り付けることができました。ウィンナーは切り込みを入れてお花のように仕上げ、楽しく作ることができました。



作った人

安田 由果
国語科教諭



調理
30分

こだわり POINT

- 1位: 5色の彩り
- 2位: 春をイメージした人参・大根の型抜き
- 3位: 野菜たっぷりスープと果物



自己評価 ★★★★★ 4.0

彩りそぼろ弁当

ご飯の上に乗せているそぼろ類は全部前日に作ったので、当日の朝は型抜きをしたくらいです(笑)最近はおかずを作り置きするようにしています。お気に入り左上の「椎茸の甘辛煮」です。普段はもっと簡素ですが、今回は気合を入れて型抜きに挑戦!が、配置に四苦八苦。生徒の皆さんの調理センスに改めて感心しました。



作った人

若松 千穂
生活デザイン科 1年



調理
50分

こだわり POINT

- 1位: サンタさん
- 2位: ハムで作ったバラ
- 3位: 卵焼きのプレゼント



自己評価 ★★★★★ 4.0

キャラ弁部門

サンタさん弁当

サンタさんの帽子は、かにかま。口をごま。顔を少し色づけることにより、ふわふわのおひげを表現。難しく大変だったけど、かわいく作れたので良かったです。また、今度作る時はもっと丁寧に作りしたいと思います。



作った人

梶 あすか
普通科 2年



調理
40分

こだわり POINT

- 1位: ローストチキン(鳥の照り焼き)
- 2位: おにぎり
- 3位: 彩りブロックリー



自己評価 ★★★★★ 5.0

正統派部門

チキンクリスマス弁当

クリスマスカラーの食材をメインに、クリスマスといえばローストチキンだと考え、鳥の照り焼きを作りました。あと、おにぎりをのりでデコレーションし、クリスマスの雰囲気を作りました。とても美味しくできたので、良かったです。



作った人

宮迫 杏奈
生活デザイン科 2年



調理
40分

こだわり POINT

- 1位: キンパ
- 2位: きんぴらゴボウ
- 3位: 厚揚げのチーズ焼き

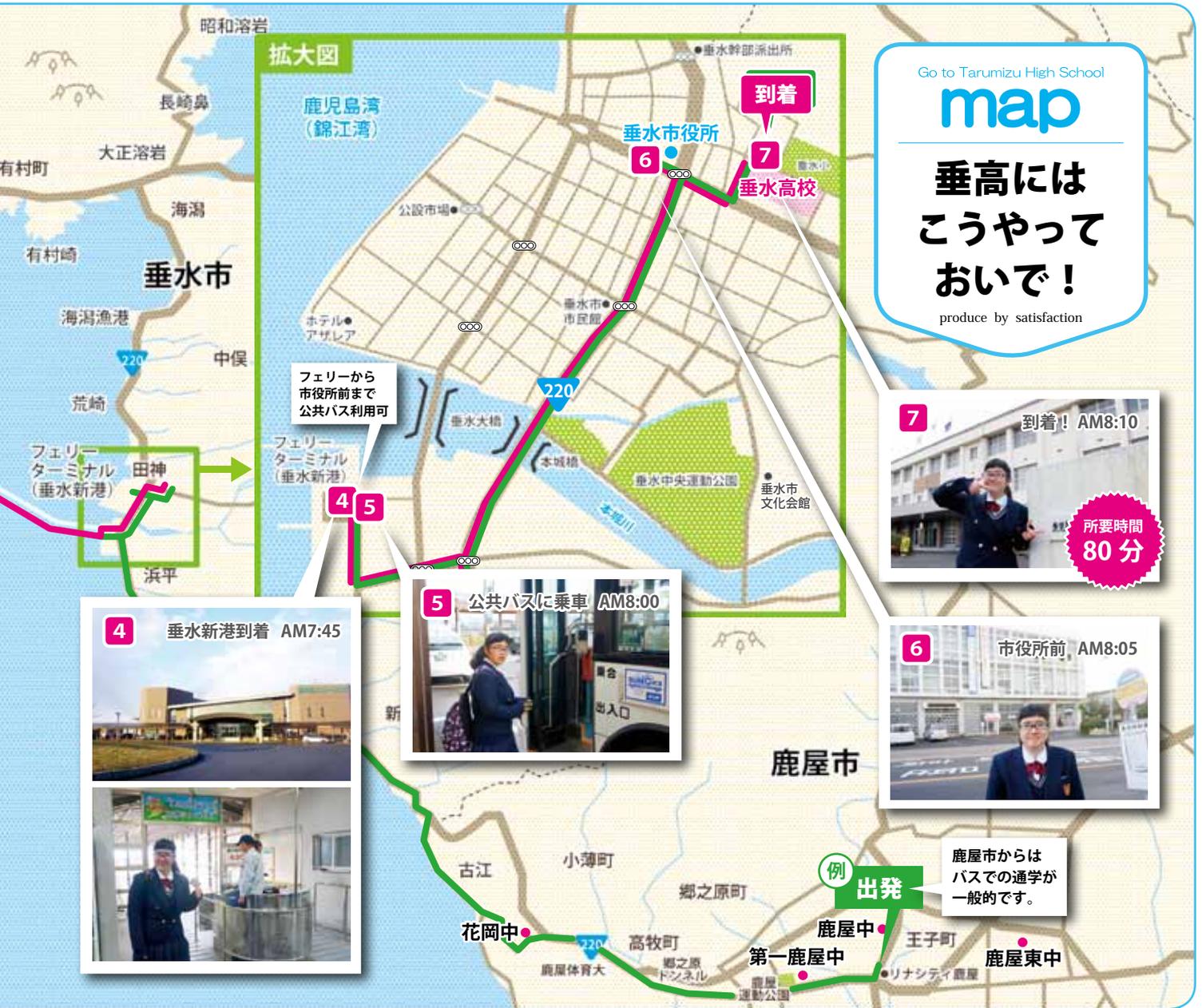


自己評価 ★★★★★ 4.0

正統派部門

キンパ弁当

こだわって作ったのは、キンパ(韓国風海苔巻き)です。彩りよく、食材を考えて作りました。意外と時間がかかってしまい、毎朝早く起きて、お弁当を作るのは大変だなと思いました。大変だったけど、美味しくできたので良かったです。



- ◎取材日 平成29年3月14日(水)
- 1 朝は6時50分に出発**
鹿児島市宇宿に住む才さんの朝は午前6時から始まる。起きて朝食を摂り、出発するのはいつも朝6時50分頃。毎日、徒歩で鴨池港に出発。
 - 2 鴨池港に7時前に到着**
自宅の鴨池新町から鴨池港には、徒歩で約10分。7時10分に出航する垂水フェリーに余裕で乗船。



Photo by Matthew Bednarik

PICK UP ROOT 鹿児島市→垂水市

原口才の日常 鴨池から垂水高校へ

今回、ルートモデルになってくれたのは、鹿児島市鴨池新町から垂水高校に通っている原口才さん。才さんの朝の通学に密着！

◎はらぐちさえ／垂水高校2年生活デザイン科、鹿児島市立鴨池中学校卒、生徒会副会長を務める。部活動は卓球部と茶道部に所属。



ここに注目！

通学費サポート

◎通学に必要な費用の3分の2サポート

通学におけるフェリーやバスなどにかかる通学費の3分の2を垂水市がサポート！これで市外からの通学も心配なし！

※通学費補助の対象期間として、夏休みのため8/1～8/31までは補助の対象外となります。



1 出発 AM6:50

2 鴨池港到着 AM6:55
鴨池港出航 AM7:10

3 運行中 AM7:10

約35分のフェリーでは、時間を有意義に利用できます。学校の予習や復習はもちろん、疲れているときはちょっと仮眠も。もちろん友人との会話を楽しんでよし。往復で70分のフェリーの時間をどのように活用するかは皆さん次第です。

3 約35分のクルージング

鴨池港から垂水新港までは、鴨池・垂水フェリーで約35分。「この時間がとても大切です」と話す皆さん。寝てよし、勉強してよし、本を読んでよし。時と場合によって、いろんな活用の仕方がある35分なんですね。

4 5 垂水市に到着！

垂水新港に到着するのは7時45分頃。才さんは、そこから公共バスに乗車。（徒歩で通うことも可能です）鹿屋からのクラスの友人ともここで合流。

6 高校までもう少し

バスの乗ること約5分、垂水市役所までくれば、高校は目の前！そこからは徒歩で約5分。

7 垂水高校に到着！

鹿児島市鴨池新町から約80分で垂水高校に到着！遠いか近いかわかりませんが、感じ方は人それぞれだけれど、才さん曰く「フェリーで通うのは珍しいですし、結構楽しいです」とのこと。皆さんはどう感じましたか？（鹿屋市からバスを利用し、リナシティ鹿屋から乗車した場合、約70分）

垂高には
今、これも
あります

supported by tarumizu city

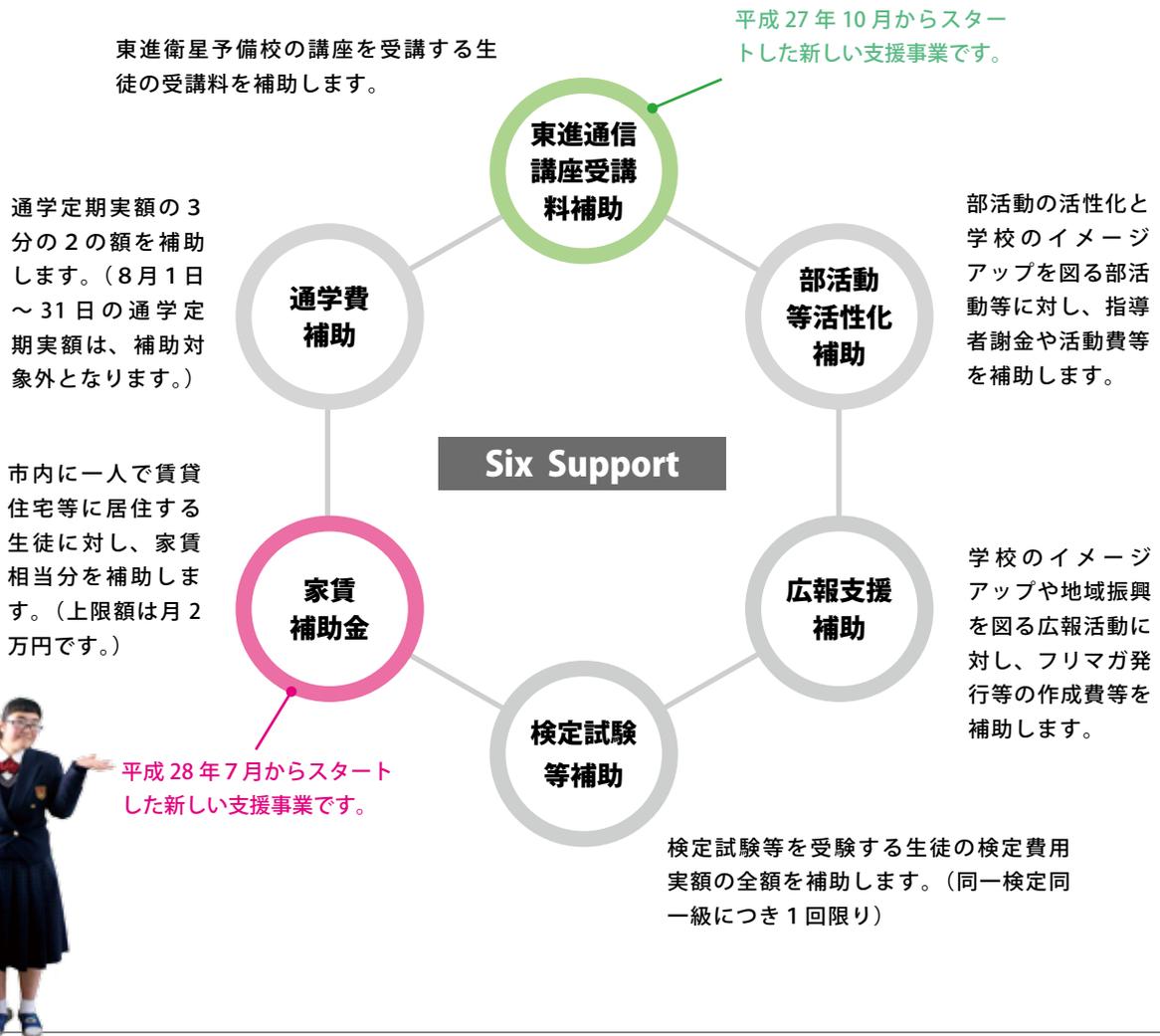
Six Support

【 シ ッ ク ス サ ポ ー ト 】

垂水高校では、垂水市の支援を受け、垂水高校に在学する生徒に対し6つのサポートを行っています！

◎垂水市における垂水高校振興支援

垂水市では、「魅力ある垂水高校づくり」支援策として、平成23年度に「垂水高等学校振興支援計画書」を策定し、基本方針として5つの柱（学校のイメージアップ、進学・就職の充実、未来を担う人材づくり、垂水市の地域振興、学校と関連団体の連携）のもと、垂水高校を支援しており、このシックスサポートもその取組の一つです。（本誌発行も支援事業として行われています。）



鹿児島県立垂水高等学校

〒891-2106 鹿児島県垂水市中央町14 ☎0994-32-0062
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tarumizu/top.html/>

中学生の皆さんのご入学を
お待ちしております。